

文部科学省後援

マナーキッズ® ショートテニス教室 ボランティア指導者 募集



次世代を担う子どもの健全育成のため、 一緒に汗を流しませんか!!

マナーキッズ®プロジェクトは、
スポーツや文化活動を通じ、日本の伝統的な礼法を体験し、
＜体・徳・知＞バランスのよい子どもを育てるNPOです。



♡ 募集要項

- 小学校・幼稚園の授業として開催されるマナーキッズ®ショートテニス教室に指導者としてご参画いただき、子どもたちと一緒にショートテニスを楽しみながら、お辞儀・挨拶の指導をしていただきます。
- ショートテニスの技能よりも**ショートテニスを介してお辞儀・挨拶を学ぶ教室**です。**テニスの技能は問いません。**
- 子どもに対する指導の仕方は、開催当日お教えいたしますので、ご心配はいりません。
- 交通費実費支給
- 教室が午前・午後に渡る場合は昼食を用意します。

♡ 応募

指導者としてご参画いただける方、
或いは、小学校・幼稚園をご紹介いただける方は
下欄にご記入いただき、FAX送信(03-6426-1580)
もしくはE-mail(office365@mannerkids.or.jp)にて、
ご連絡ください。

名前		所属
住所		
TEL	FAX	E-mail
ご質問・ご意見		

♡ 後援・協力・特別協賛・協賛・賛助

後援

文部科学省
 公益財団法人日本体育協会(マナーキッズ®スポーツ教室)
 公益財団法人日本オリンピック委員会(第7回文部科学大臣杯マナーキッズ®テニス全国小学生団体戦)
 財団法人日本テニス協会(マナーキッズ®ショートテニス教室)
 財団法人日本ソフトテニス連盟(マナーキッズ®ショートテニス教室)

協力

小笠原流礼法 鈴木 万亀子総師範
 社団法人日本テニス事業協会(マナーキッズ®ショートテニス教室)
 公益社団法人日本プロテニス協会(マナーキッズ®ショートテニス教室)
 NPO法人日本シニアテニス連盟(マナーキッズ®ショートテニス教室)
 日本女子テニス連盟(マナーキッズ®ショートテニス教室)

特別協賛



協賛



賛助



「この事業は財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて実施しています。」

(平成24年 2月 1日現在)

♡ お申込み・お問合せは



認定NPO法人
マナーキッズ®プロジェクト

〒166-0002
 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ4階
 TEL: 03-3339-6535
 FAX: 03-6426-1580
 E-mail: office365@mannerkids.or.jp
 URL: <http://www.mannerkids.or.jp/>

指導風景・指導要領を
動画でご覧いただけます。

マナーキッズ 検索

裏面へ

♡ 「規律正しい児童は学力も大きく向上する」―「マナーキッズ」を「市民科授業」に取り入れて― 品川区立浜川小学校 校長 矢田 雅久

学力向上の手立てとして、学習規律、生活規律の徹底。朝、昼の15分間の帯の時間や、パワーアップタイム(補修学習の時間)、習熟度学習の工夫。等さまざまな事柄に取り組んでいる。全校朝会や児童集会はもちろん、授業の最初と最後の挨拶でも、言葉を言ってから頭を下げて挨拶するという、マナーキッズで学んだ礼法を様々な場面で実践し定着を図っている。その結果、CRT(学力定着度調査)では、平成21年度と平成22年度のものを比較すると、21年度に実施していない1年生を除いた全学年で大きく向上している。規律の定着と学力向上について、中学年以上の児童を対象にして実施したアンケート調査の結果でも、学習規律や生活規律が身についている児童、または、意識して実施しようとしている児童は、身につけていない児童、意識していない児童より、この一年間で大きく学力が向上していることが分かった。

♡ 開催小学校からの反響

挨拶する児童の比率が大幅アップ (東京都杉並区立三谷小学校)

子どもの「以前から挨拶している」割合は、平均36%であったが、「よくするようになった」「少しするようになった」という挨拶の質が向上した子どもの割合が平均54%と合計で90%に達した。

教師の意識・指導が変わった (青森県八戸市立新井田小学校)

- ・子どもの様子を見てすぐ叱るのではなく、「マナーはどうか?」「迷惑をかけていないかな?」というキーワードを投げかけ、考えさせるようになった。
- ・自分自身も「子どもの前できちんとした振る舞いをしなくては」と意識するようになった。
- ・全校生徒が鈴木総師範のお話を聞いたので、全校一貫した指導ができるようになった。「鈴木先生に教えていただいた立ち方をしてごらん」というだけで、638人の子どもたちが凛とした姿で立てるようになった。

子どもの意識が変わった (青森県八戸市立新井田小学校)

- ・授業の始めと終わりの挨拶では、教師の目を見て挨拶できるようになった。
- ・朝食をしっかりと食べられるようになった。
- ・地域や校内ですれ違う時の挨拶がとてもよくなった。
- ・明るい顔、場にあった声、腰の折り方など本当によくなった。

♡ マナーキッズ®プロジェクト研究 中間発表

筑波大学大学院人間総合科学研究科 大森 肇教授

受講した子どもたちは、全員がプログラムの前後で顕著な変化が見られることから、子どもたちの変容を客観的に捉えることが研究の目的。心理的な気分尺度測定の結果「マナーキッズ教室は、子供の感情を改善する。」ことが分かりました。「混乱・緊張、不安など」のネガティブな指標は低下、ポジティブな指標「活気」は上昇する中で、日本の伝統的な礼法を習得することが、大きな成果を挙げている一因と考えられます。

♡ 講師紹介

鈴木 万亀子 (小笠原流礼法常任理事 本部教授 総師範)

小笠原流惣領家32世忠統公に仕え、的伝総師範を賜る。

玉川学園女子短期大学にて10年、講師を歴任。現在、中学校3校の道徳講師を務める。霞会館、芝増上寺、白金教場、小笠原伯爵邸、西武コミュニティーカレッジ、その他において後輩を育成するかたわら、警視庁出版物執筆、映画「たそがれ清兵衛」「武士の一分」その他、TVドラマで所作指導。小笠原流茶道古流、山田流箏曲、華道も教授し、企業研修指導も行う。

現在、認定NPO法人マナーキッズ®プロジェクト理事として、マナーキッズテニス、マナーキッズスポーツの他、文化面においてもマナー指導、中学生へのマナー講義、保護者向け「家庭内の躰」について講義を行う。

著書:「お母さんのための子どものしつけとマナー」(C&R研究所発行)

田中 日出男 (認定NPO法人マナーキッズ®プロジェクト 理事長)

平成8年マナーキッズプロジェクトの「きっかけ」となった早稲田大学庭球部小学生テニス教室を開始。早稲田大学庭球部主将、三菱化学株式会社常務取締役、江本工業株式会社取締役社長を経て、平成16年4月、財団法人日本テニス協会マナーキッズテニスプロジェクトの実験を開始。平成17年4月、同プロジェクトディレクター、平成19年6月からNPO法人マナーキッズプロジェクト理事長、インパクトコンサルティング顧問。

体育道徳融合授業の 開催事例 (2時限=90分)



姿勢を正しく、相手の目を見ながら元気よく大きな声で自己紹介



小笠原流礼法の鈴木万亀子総師範により正しいお辞儀を練習



「よろしくお願ひします」「ありがとうございます」と、繰り返し挨拶



マナーキッズ教室が終わると全員で後片付けと掃除



修了証書授与では、しっかり相手の目を見て「ありがとうございます」



教室の最後に、指導者全員に目を見て、お礼の握手